

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年7月15日

【会社名】 株式会社遠藤照明

【英訳名】 ENDO Lighting Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 遠藤 邦彦

【本店の所在の場所】 大阪市中央区本町一丁目6番19号  
(同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記で行っております。)

【電話番号】 大阪06-6267-7095(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 上席執行役員 管理本部長兼経理部長 中村 嘉宏

【最寄りの連絡場所】 大阪市中央区備後町一丁目7番3号

【電話番号】 大阪06-6267-7095(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 上席執行役員 管理本部長兼経理部長 中村 嘉宏

【縦覧に供する場所】 株式会社遠藤照明 営業本部営業管理課  
(東京都新宿区若葉一丁目4番1号ENDO東京ビル)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループ(当社及び連結子会社)の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

平成28年6月30日

### (2) 当該事象の内容

当社及び当社の連結子会社が行っております輸出入取引に係る為替の変動リスクのヘッジを目的とした通貨オプション及び通貨スワップ取引、当社の連結子会社が行っております原材料に係る価格変動リスクのヘッジを目的としたコモディティ・スワップ取引について、平成29年3月期第1四半期末の時価評価によりデリバティブ評価損を計上する必要が生じたものであります。

### (3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成29年3月期第1四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)において、特別損失のデリバティブ評価損として個別決算で6億20百万円、連結決算で8億67百万円を計上する予定であります。